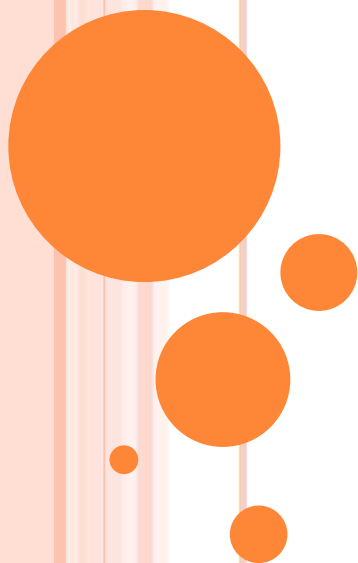


病院における実務実習について



薬学実務実習に関するガイドラインのうち、 病院に関する部分を抜粋

【実務実習の在り方・目標】

- ◆ 病院においては、患者の薬物治療を経時的にモニタリングしながら学ぶ

【教育・指導体制の整備】

- ◆ 施設内の全ての薬剤師が実習生に関わる教育・指導体制を整備する

【望ましい実習内容】

- ◆ 代表的な8疾患の患者に関わり、病棟実習中に5-10例の患者を担当する
- ◆ 特徴的な医療チーム（ICTやNSTなど）のカンファレンスや病棟回診に参加する
- ◆ 担当患者の調剤（内服・注射）は学生が行うことが望ましい
- ◆ 可能な限り、採血・注射などの基本的手技を見学する
- ◆ 他科受診、リハビリテーションなどの予定を把握し、できるだけ付き添う



松江市立病院における実務実習の実際

11週間（2019年実習は50日間）

【調剤業務】	．．．	6日
【注射業務】	．．．	6日
【製剤業務】	．．．	1日
【DI業務】	．．．	2日
【病棟業務】	．．．	30日
【その他】	．．．	5日



松江市立病院における実務実習の実際

- 【調剤業務】 . . . 調剤・鑑査、棚卸し
- 【注射業務】 . . . 調剤・鑑査、TPN調製、TDM、抗がん剤調製・鑑査
- 【製剤業務】 . . . 院内製剤の調製
- 【DI業務】 . . . 医療スタッフからの問い合わせ対応、採用薬関連業務、院内配布文書作成
- 【病棟業務】 . . . 薬剤管理指導、病棟薬剤業務、各種医療チームのカンファレンス・ラウンド参加（糖尿病教室、ICT、NST、精神科リエゾンチーム、緩和ケアチーム）
- 【その他】 . . . 院内見学、心臓カテーテル・手術見学、災害医療関連

- ◆ 学生指導は、ガイドラインと同様に各部署の薬剤師が日替わりで行う
- ◆ 富士ゼロックスのWEBシステムの薬剤師コメント欄もその日に担当した薬剤師が記載する
- ◆ 認定実務実習指導薬剤師は、実務実習における全体の統括を行う（スケジュール管理、大学との対応、ループリック評価の対応など）
- ◆ 最終日には、自分が担当した患者について症例発表を部内で行う



松江市立病院における病棟実習の内容

1. 電子カルテによる患者情報の収集（現疾患および入院目的、持参薬、検査値、副作用歴、アレルギー歴、市販薬・健康食品、市販薬など）



2. 初回面談・患者指導（上記患者情報のうち、カルテにて得られなかった情報、薬の管理状況など）



3. 薬剤管理指導で得られた問題点を抽出

指導薬剤師と問題点と対策を検討



4. 問題点を解決できるように計画を立案し、実践（医師や看護師とも情報共有）



5. 実践したことを評価



6. 記録の作成

学生が記録作成後に指導薬剤師が確認



特に、病棟における薬剤管理指導業務は、同一患者の入院から退院までを**継続的に関わること**を意識して症例の選択を行った。



他病院の実務実習は？

- ◆ 学生指導は、当院同様の体制もあれば、認定実務実指導薬剤師のみが指導に携わっている病院もあり、施設ごとに異なる
- ◆ どの病院も改訂コア・カリキュラムの実習に対応すべく、病棟での業務にかなり比重を置いてきている
- ◆ 当院の【その他】の実習内容にあたる部分についてはカリキュラム上では特に規定されてはいないが、各病院がそれぞれ趣向を凝らし、参加型の実習を行っている



実務実習に関するアンケート調査結果



【対象】 以下の12病院から回答を得た

- ✓ 安来市立病院
- ✓ 松江赤十字病院
- ✓ 松江市立病院
- ✓ 松江医療センター
- ✓ 島根大学医学部附属病院
- ✓ 島根県立中央病院
- ✓ 大田市立病院
- ✓ 済生会江津総合病院
- ✓ 浜田医療センター
- ✓ 益田赤十字病院
- ✓ 益田医師会病院
- ✓ 松ヶ丘病院

【期間】 2019年12月

赤字は今年度受け入れを行った病院



病院実習前の薬局-病院連携は、 どのような内容・方法が望ましいか？

【内容】

- ◆ 薬局実習における概略評価表
- ◆ 8領域の実施状況

【方法】

- ◆ 実際に面会しての連携は困難なため、メールや文書などでも良い
- ◆ フジゼロックスのWEBシステムを活用して連携できるようになれば良い

実習開始前までに薬局から欲しい情報は？

- ◆ 薬局実習における実習内容・評価
- ◆ 性格や特徴、実習態度、問題行動などあればその内容



8疾患の中で薬局実習で 体験しておいて欲しい疾患は？

- ◆ 免疫・アレルギー領域（鼻炎など外来で終わることの多い疾患など）
- ◆ 感染症（季節性インフルエンザ、風邪、ウイルス性下痢のように外来で終わることの多い疾患など）
- ◆ 精神科領域⇒精神科領域の症例が少ない病院は意外と多い・・・
- ◆ その他、各病院でも症例数の多い分野、少ない分野があるため、そこは事前に薬局-病院間で連携して確認しておく必要がある



島根県薬剤師会実務実習委員会 病院側委員一覧

- ◆ 委員長 酒井 牧子（松江市立病院）
- ◆ 副委員長 矢野 貴久（島根大学病院）
- ◆ 委員 與倉 奈美（松江赤十字病院）
- 勝部 直美（島根県立中央病院）
- 今井 孝 （松江市立病院）
- 宅江 孝修（益田赤十字病院）

